蔣氏持久戦を策す

廣東討伐令は當分中止

と、右に関する學良氏 さ舞らるゝに至つた、一が學良氏 立場に立たんで魔鬼詩代令を正式に 世令養布は が死態にあり、魔鬼詩 に際やせんさの称繁を売しつゝあ師ち群介孫氏は近々學 得る事風能な釈然にあり、魔鬼詩 に際やせんさの称繁を売しつゝあ時局に重大影響を奥へ 派したが可態のため速かに同意を し飛び三氏等北が影領は此の機會時局に重大影響を奥へ であるというできないのがなきもの り中央は張氏の務線により不利の登録は の見意を得べく顕彰氏を北平に急 の勢力を漂に反響態を複様的なり

張氏病氣に乗じ蹶起か

は一切するなどの命令な養した、私は張學政氏の威震対撃を待つて関内引受る解天脈は今日河北省の祭機局に黙じ牧物すべき税金はこの際急速に取立

日海更高熱のため人事不書に留つ院傭より確職するに張學良氏は一院師より確職するに張學良氏は一 たま、入院と二日チフスと診断さ 依然重態

のに次の処き計畫が進めるこさに「杭州の徐钰瑶軍を始め移動が命ぜ、「難して當分財医学を養せず物」「飛氏の感学代しれて九江の喉咙、「無時電五日鑒」蔣允孫氏は置「使し湖南に在る一部軍隊を除いて られながらこれを揺むものが多くなったことは注目さら 張學良氏は、

馮閣兩軍は 未だ静穏

あるさ

れ今なほ四十度の高熱を持續して

廣西主席に

西統治の管理さして注目されてる際に黄何秘氏住命され際西人の医院に黄何秘氏住命され際西人の医 黄旭初氏任命

外交部長は 唐氏適任

約三十分意見交換を行ったの場所を表現した。 一般は急激なる加軽激級にあるのが利力を主張しているがあるとのであるとのが利力を主張している。

で、大学のである。 では、「ではる現今、今直に再び加解波響のたが柘林は急離なる加解波響に関し四日光上蔵様はÁ根に禁し、がÁ様の意向は現行加解のや、時に関し四日光上蔵様はÁ根に禁し、がÁ様の意向は現行加解のや、時に関し四日光上蔵様はÁ根に禁し、がÁ様の意向は現行加解のや、時に関し四日光上蔵様はÁ根の東書を紹み取音を約した。

素の対象の の対象の がはない 大年度 ではない。

なる後のている

赤字對策に 公債を借替へ

告電を昨日登送した擴大會議派は「撃撼されてゐるが電更破骸の質飾」の五子点園を補城し得るだけの財際稼儀氏をこれに囂てられよの響」日既に六子萬園の称字が艨定師に「戯奇の經過蛇に現狀より見て変り外が部長に低齢せず手腕人塞ある。 勧めより値かに二月を經過した今」 し得るさしても行財政整理郵酬委 にも特に功勢ありさいへないから 【東京五日登】本年度歳入は年度」によつて假に一千萬園の葡萄を賃 藏相の利拂ひ節約案 **宣**會 利機の能紋をなどの正分利を配置の正分利を 述べてあるが本

名派に谷れられて國際師にも列園 大會議派要人連旦連名で廣東政府 に難し魔友は氏は第三黨章で北京 政府

擴大會議が警告

氣呼面 いからず今回の反蔣運動

迄に決定 調査會の其性

受通機所以關係の機概的特uを配る使命を帶でゐるさ、斯くてロシアは養々對滿政策の刷りの高支食器の邀還に無ひ輕天にロシア銀行を践立、在滿ロシア通商機關を統轄にピン五日發」この程階低したハルピンロシア機領事メリニコフ氏は駐日大便戦を否定し、氏は

對滿政策刷新

具體案

進步

調停案未發表

旅大道路の

船津氏と歌談

改修工事

メリニコフ氏通商機關を統轄

積極的進出を圖る

の妥協案 番減の

む時が飛氏は窓に陳友に氏らの主張

氏に無会を異へたとはへらる、

の植民地博覧

5 清州の膨脈かものて鳴つた大 ・・・」は一般大野・主義を感要 あこえを放し、森田成之職長。 あこえを放し、森田成之職長。

あらく棒取するこさだへ つける、それが

対す後駆のたびに撤手地呼らたが、大きながない。 「数千のファンがスタンドに立て我等の選手さいふ意知込」

に來たのでネ

本月末郷工式た繋行することとなれる金州、都町度織の装成に近半周東郷土木本月末郷工式た繋行することとなれる金州、都町度織の装成に近つきかれる金州、都町度織の装成に大いけば、 をもあの銀方はや立塚に大栄が式ケ アスがうつつたらごうする。
をもあの銀方はや立塚に大栄が式ケ アスがうつつたらごうする。
をもあの銀方はや立塚に大栄が式ケ アスがうつつたらごうする。
をもた時ですから、大衆の標準に勝 支機のを止めて取立を怠ぐ、惨いな 本事は立塚な宗教といつてよい 金を寝して現金を持つて輝る朝天 いふ 本事は立塚な宗教といつてよい 電の腹さったのでせ」と野寒宗教総の一部。
でせ」と野寒宗教総の一部。
でせ」と野寒宗教総の一部。
でせ」と野寒宗教総の一部。
では、カーに大連へ遊砥するのです。そうだ、赤土の済洲はらうこれ以てやこれで誇ては、我等の親天は殿 上赤くはなるまいに。
からいお耳に殿聖るものを持ち、されるならとつて見る、の腹はたい。

い 館の腹さっ 郷の腹さっ

式トツ

をして居る。そんなのを抱いてチ

糖四十度の學良さん抱き込み運動。高問題の代表が魔鬼側と策應、高

東東 財脫閥離 たちける ح

五本家の保守性に関して

よりも平和が必要である。年れには何

態度軟化

州教育研究會

州教育研究會では來る十二

部總會

は一層立入つた解説を要するさは一層立入つた解説を要するさは一層立入つた解説を要するさによが、紙髪の都合上他の機會によるの単な性は彼等の故郷

に準備の海外に持つ自己資本がであり、銀行資本、製工融業及び交通業を実施であれ、銀工融業及び交通業

業資本、農工

日五

件 本 典 人 介 验 二 即 口 山 人 韓 組 本 在 下山 人 副 印 明 市份一班可認会政府迎大 市份一州可認会政府迎大 數 取 日 別 海 軟 會 或 義 新 所 数

(刊日)

损學良氏

人快癒

軍關內引揚げか

祝金は至急取立て支拂は停止

內北省各機關

備資本家が進

る地土的色彩を反映せしめる。 文麿東右派の指導理論に源写なてある。この事態が

資本家の援助な頃で外ない。 ・ 大きい母園の影響がで飛躍する ためには、関りある自己資本の ためには、関りある自己資本の ためには、関りある自己資本の での地方はり鑑かにスケールの

、全然減俸勅令案を承認すべし

減保絶野に野か主張するものな

から知れない。即ち鷹東財閥、から知れない。即ち鷹東財閥、 ついて、次の如き疑念を置者は開著のかくの如き

脚には華僑さいふ大きな金宝が 整へて居るから、昨年の北軍の 即には華僑さいふ大きな金宝が また。

で保証・でも対るかな感度を ま変が何時までし戦争さいふ手。 ま変が何時までし戦争さいふ手。

の二酸に分れ大に較化を記した

五、分科會(午後一時より同三時へ聖徳小學校提案)

差額を献金の形式で行附すべ

で四、談話 各ゼにおける郷土教育 ・ 四、談話 各ゼにおける郷土教育 ・ の留意點及びその取扱貨際如何 (南山

制定しては如何(南山州内小學校兒童用の學

植民地學令

て居るやうだ。佛とこの観察しいさいつたやうな樂觀が行はれいさいつたやうな樂觀が行はれ

空氣が支那の政界から支配するで無が支那の政界から、耐夫に平和の同志の誤解から、耐夫に平和ののはたる財閥

力避けるやう主張してゐるさいは 陳銘桐氏を 省政府主席に あるさ登表してる。 女史 に行ったもので

を出数する苦 を出数する苦 を出数する苦 を出数する苦 南京政府狼狽

ミイラ取りさなり歴東側に抱込ま ・ 選続氏か歴東に派も南方さの安 ・ 選続氏が歴東に派も南方さの安 ・ 関極氏が歴史に派も南方さの安 航政局長新任 で強部は今回

支那の新鐵道計畫

現在は資金難のため

張繼氏背反に

伝學良氏抱込を

廣東政府と折衝

閻馮代表の討蔣運動

て居り薩東税圏の武力占領等は極機関新陸を通じて殊更に張騰氏は魔東政府の對外關係を特に要心しれたので中央さしてはその面目上

植民地加俸減額を 任哈爾濱航政局長 任上海航政局長 任大津航政局長 任英山航政局長 任政市航政局長

狛相は延期の方針

實施するも緩和主

東支評價を請訓

命電氣局長

東京五日發】東京市では本日左の静令な發表した 元陽岡縣知事 齊藤 守圀

東京市電氣局長

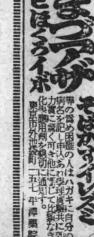
兔電氣局長事務取扱 東京市助役 白上 佑吉 五十名五日出帆大連丸にて青島

莫全權、東北政府に

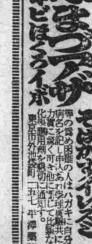
頗る一元氣 トライキ司法官に置目があつたのことは出すが、どう天下に置目を立てるかにあるらしい、まだあのス 完 蛇 角 **参課長)四日朝營口奉天へ出張**

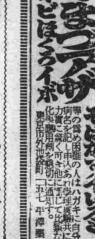
閻錫山氏

お誤



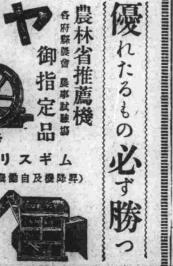












も て勝さん心配するには及ばない。 一 親目ぶつたり、排目ぶつたり、 神都合主義の張極者、今度は魔束、 ・ 親目ぶつたり、排目ぶつたり、



一切皮膚病

後聚作法一號

儲かる副業わ 送星します

一島一が一日一へなる人隆島都無料貨與▼

| ②説明書スグお申込みあれ! 南京 | 本書

のでは、 のででは、 のでは、 ので

だ時局談今日は勧舞してほといて時局談今日は勧舞してはその後情報を得てる。時間ではいさ思ふ、時に、大とた事はないさ思ふ、時間では、大きな事はないさ思ふ、時に、大きな事はないでは、最高には、大きないでは、

映書説明者語歌集集 出世が早~收入多大=就職口は無限!!

ばいかる丸船客

出世が早

山手繁四郎 | 長夾郎、吉田研太郎、同 | 長來郎、吉田研太郎、同

、同四郎、小笠原

次第詳細規則書送る 急切手六銭封入申込 で卒業の出來る。卒業 が表する。本業

と健

御 指定品 お 定品 キリスギ が 別 発 聞 自 及 機 降 早 り

カタログ進呈

(製造直卸)

本官(大阪和原北)山岡發動機工作所

まつた。何ら撫順既だけどやなされるならさつて見る、の職は

った。赤土の滿洲はようこれ以

本社後網YMOA地区の第六回全 情報表大會に数々七十敗場所常早 情報表大會に数々七十敗場所常早

一中對育成 午前八時五十分 一中對育成 午前八時五十分 一本 B 第一次報 人三準明對項稱O組 十時十分 B 審實課對本社資組 十一時

であるが、機能には損傷なく粉水であるが、機能には損傷なく粉水であるが、機能に対してものであるが、機能に対してものであるが、機能に対してものであるが、機能に対してものが、機能に対してものがあるが、機能に対している。

第二回派遣警官隊

最終戦はどんなス

四對二で實業或は崩俱勝

第三問題

全滿洲排球大會

主將會議で組合せ抽籤決定

十五分館山海軍航空隊の水上機が 十五分館山海軍航空隊の水上機が

實滿いづれが何回 で勝つか (例 實業或は減俱三對二で時 つ)

ば由上輩部の一行は四日午後二時一線線突衛邦人群人事件公報によれ

船のマストに

飛行機衝突

船客三名重傷を負ふ

館山航空隊で

佐世保では

募家溝の殺人

困難か

はこの動一的新樹椒を記念するたと、 (無いの)を類野球域、一般さらて五色を現る中三日、第一般さらて五色を残なりを類響されるが、本社では、 (本社では、 (本社では、 (本社では、 (本社・) (本社・)

(例) 管業の某、流倶の量) 選手のみ

〇勝書對工務課 一般B組決勝 午後四時五十万 一般B組決勝 午後四時五十万 一般B組決勝 午後四時五十万

リー デング・ヒツ リー デング・ヒツ

A勝者對B將者

-後一時四十分

本日中に引揚げ

奉天交渉で協定成立

馬除殘留

本社職送特派員は六日の仲通河堰が大野県五名および連州員で

行一番乗の勇者アメリカ

勝者は實業か満

興味ある豫想懸賞募集

運間なりて太平洋遊山飛行か丁する見られ今後一ヶ月以内に出破 日本全 エヂプト

一面にカゾーン 洲戦

は指頭なって物でなるとした。死傷者共の物をできらて機関車は破裂し車機関 大連汽船の 團體割引 支那側で好評

天氣豫就

ス會社前

電話三六七人・三三人五番

今年は特に左記の通り大勉強致します 大コップ 一杯

| 一個 | 一制頂戴致します | 一切が、一制頂戴致します | 和洋食取合せ七品付

解除作と資傳 きで申込ば詳細見本一般宛然 代皇す でを込ば詳細見本一般宛然 代皇す で変が立ち直る・離病が直る・豪命が開 學門**今井醫院** Waterman's Ideal FountainBen

保護が必要

長春に屯中地族戦長は萬雪山間地が急ばた告げた指標記者の覧問に中地族戦長は萬雪山間地が急ばた告げた指標記者の覧問に 命令次第出動

長春支那側官意の不遜なる態度から高質山間壁は川が管拠さの交徴を内を訪問第一回の交徴を四日省政府を訪問第一回の交徴を 神藏特派員 現地へ 徒歩で出發

連職業、育成、大連 中等校准硬球 機の全滿中等

つてある

で列車職・し即死者三十餘名、職に使れて列車職・し即死者三十餘名、職 列車顛覆 死者三十伶名 マイトテ 領にすてありながら常一輪人地 大連に子供達に前記回標手段にて他一輪人地 大連ここが判明したので同響では直 断一受主 大崎 大崎 では 一大 では、ここが判明したので同響では直 断一受主 大崎 では 一大 では、ここが判明したので同響では 直 断一受主 大崎 では、一大 では、 一大 では、 「 一大 では、 一大 では、 一大 では、 一大 では、 「 「 一大 では、 「 「 一大

關東廳地方法院

聲譽秀天涯

門專·兒幼·兒乳

例年の通り樽詰生ビールが参りました

電話七〇四二番 商 店 貝瀨謹吾

宗

アメリカントランプ

我國實になる「古鑒」を 上海東亞僧園で發見

外交協會が

乗り出す

開溝工事が進み

公安局馬隊

時引揚

昨夜長春に

支那農民猛烈に反對

危機迫り來る

四日午後出代領事は吉林石外總領事と長野地が首蔵と四日午後前代領事と表野地が首蔵と四日午後前

【神蔵、南里兩特派員、日發】

要場就在の海壁も何等手を下さす。 一般の態度にあるが壁止めて事に を動の態度にあるが壁止めて事に の反繁から衝突は現れかやうであ の反繁から衝突は現れかやうであ が、株に支那側震長は目下参敷出 が、株に支那側震長は目下参敷出

工事見合せか

の交渉によれば馬縣長は省政

おいます。 おいずに数では四日楽更に立って が伊通沖さ開業が路の連続工事が が伊通沖さ開業が路の連続工事が が伊通沖さ開業が路の連続工事が を対するやうが数で五日長科要連 を対するというが数で五日長科要連 を対するというが数で五日長科要連

縣長さの打合せのためさ概られて

工事材料

運搬困難

のが官憲し

東にて吉林省政府と打合せの総社 は馬縣長は周市政策権 越長外閣深 は馬縣長は周市政策権 越長外閣深 は馬縣長は周市政策権 越長外閣深

遂ひに出動準備

現狀では六十名程度

吉林の交渉

供しながら 製語中突如表コに顕著 文那人が同店を訪れ夫婦が茶裏を はれたもので三日夕方五時四人の 哈市事件 自主同盟に對抗
を変貌をは自治同盟に對抗
を変貌をは自治同盟に對抗
を変貌をは自治同盟に對抗

してゐた一支那人が人通りなきな

はつて居る。 日 職主なり目下歴 の で が は 部 ろ 支 動 中であつたが一たします

大西洋の勇者リ

太平洋橫斷飛行

但し夫人同伴で安全第一主義

陸の下準備か

る筈である『編賞はリ大佐』

四チーム

で

出場日本選手 全英庭球大會

格代日安武丸 格代日安武丸 路積日時及船名 昭和六年参月

東京市本所属 網門五番地 東京市本所属 網門五番地

光影俱樂部寫眞展覽會

東京市本所區

東京五二号』伊藤幌邦公はだ月 二十五日本風歌に催りその後賦炎 を休養高熱を持續し気頭加はり職 を休養高熱を持續し気頭加はり職 を作業されるが五日午前

圖々しい鮮人

四日午前十一時学ごろ市内磐城町四日午前十一時学ごろ市内磐城町四二二番地路上において戦人子戦にの佐藤平次氏が餐見、事機を踏り組むさころ父は小崗子長安部に歴史に任じて居り網はにあって自分塗り、年日前より食事もせず空戦に数と 子が四二生活

氏よりの属出でによつて小端子器は大りの属出でによって所続せられたが、佐藤の大学の名は大いに同様した十

取締役田村羊三

中島兼亮 氏作陶展一新井謹也 十日 帰足 華鬘草社洋畵展覽會 六月六、七、八の三日間………三階にて

等話四きが対数

浪速町三丁目

\^^^\^\

林洋行别製生菓子

一金旗圆(香花袋) 林洋行别製生業子

風邪から肺炎 お茶菓子附 新茶五百斤限り

伊藤博邦公







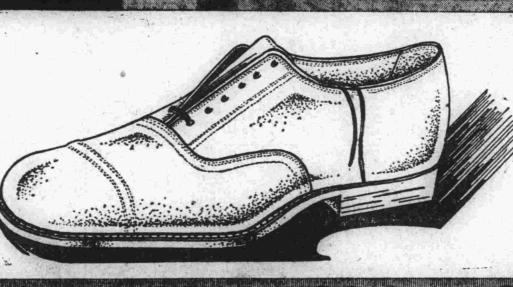








五 五



全三五二一 部十 空籤本本本本

大

機場たる銭票を転機銀行の だといこさは一切扱きにとよう、2から、銭銭市場だといふこ く如られてゐるから、近骨時間、かから、銭銭市場だといふこ く如られてゐるから、近骨時間、が押合ひへも合ひ喚きた、 銭銭市場は銀相場さして一般によ

般の利用を願ひたい

市 四出を東に安 し、同時に震覚極度、軟融及が實 百園につき小洋銭いくら(五百園 と行くさ二階 手覧手の融鑑が失々る黒板に公示 を助売を取りませんと し、同時に震覚極度、軟融及が實 百園につき小洋銭いくら(五百園 がら、経鉄市場だといふこ (45) 市場に銀形をしんだ から歌歌ならんだ からから がらいこさは一駅扱きにしよう、 世 おけてぬるのであって、今歌物たる鉄票を転餓銀行的 だしいこさは一駅扱きにしよう、 世 おけてぬるのであって、今歌物たる鉄票を転餓銀行の だしいこさは一駅扱きにしよう、 世 おけてぬるのであって、今歌物たる鉄票を転餓銀行の だしいこさは一駅扱きにしよう、 世 おけてぬるのであって、今歌物たる鉄票を転餓銀行的 でしいこさは一駅扱きにもよう、 世 おけてぬるのであって、今歌物たる鉄票を転餓銀行的 だしいこさは一駅扱きにしよう、 世 おけてぬるのであって、今歌物たる鉄票を転餓銀行的 でしているのであって、今歌物にないました。 世 おけてぬるのであって、今歌がたる鉄票を転餓銀行的 でしいこさは一駅から、近日時間、から歌歌はないである。それから、近日時間、から歌歌はな歌声であるのは戦歌があるのは、歌音を表情があるのは、歌音を表情があるのは、歌音を表情が表情が表情がある。

世界的市場一結構

改善事項≧盛澤山

市場総

のに関り蘇税率を適用する旨上版一般が可より四日大連激開や冷鬱輸出貨物にして直接大連総田奥地役はる旨記載せられたを総由すること、なるので、監架者方館は頗る重大してゐたが

而して六月に底を入れて皮擦す

事か微軟せんさもたるとめ、大連総由東地行貨物に自然盤口、安 の輸出貨物には轉々税さもて獲税率を適用も、大連向にのみ新校の輸出貨物には轉々税さもて獲税率を適用も、大連向にのみ新校。 国民政府が六月一日より新輪出税を箕施するに能り支那道競港間

安協策に出っるもの

の手を通じて回転政に大連の手を通じて回転では、上部に在住すると共に、上部に在住するでは、上部に在住す 所に於いても最近幾分考慮

大連取引所信託

て覧ひたいるい頭を懸ったというであると言ふので五日漁業組合の名を

するこさ大きい。依つて営會議 大政府に御抗議下されるやう懇 民政府に御抗議下されるやう懇

入連漁業者を

脅かすと歎願書

青島方面同業者の

所有漁船の名義變更運動

更らに大豆の 歐洲輸送準備

泰安鎭に特産

てるた人だけに適材適所だる喜ば の仕事を進めてゐる、一乗礼事は でをやつ さのうちに公定権場の繋座でもの

関でもたてば上海観冷。 関でもたては上海観冷。

が出来ない。 が出来ない。 が出来ない。

四三九〇百箱 九〇百箱 九〇百箱 九〇百箱

てゐる護山精場(鉄)

はなられものであつ 連上海南いくらさいふ園の数定時

受渡手

819,5 114.411.8 計 99,700,4 9.343.6 2,448.8 1.025.7 2.141.2 21.709.6 2.979.2 1.687.9 2,092.9 82.2 9805 508.4 376.5 85.7 2.638.3 25,2 64.2 23,0 523.1 240.1 1.406.3 1.412.5 206.5 4.233.6 7.266.5 1.171.9 1.476.0 25,384.1 23,728,9 950.7 568.2 207.4 200.1

2.010.4

物名 力

其他ノ油類

81.727.5 1,882,3

0,4 2.203.7 五品保合 株式

まい岩な響か、ロンドンやニュー 場の岩な響か、ロンドンやニュー

の他いろくの不便な

77.9 2,021.0 九二 | 六三 1,213.2 車車 | 車 工事の か ン 銀河 外継続職者 アイマル 菓子店 電話が時間が ダイマル 菓子店 通一〇九番地



大連取服所保護會社では來る二十一鐵章ル党施すべく目下鐵章機會機一よれば今後肥粋な響遊或は輸入販定時、株主總會 関東壁では本夏からいよく一肥料一程の態定を急いでゐるが、同家に 全支各稅關口今後 廣東政府が支配す 上海總稅務司に命令 肥料檢査を實施 北满貨物 浦鹽吸收計畫 關東廳が愈よ今夏から 勞農露が松花江利用 始の歌定であるが、これにより繁 機械の歌定であるが、これにより繁 を強いの歌を一般公募、本週から取引酬 がの歌を一般公募、本週から取引酬 た新安徽に特産取引所設置に決定が承戒部総特産中心市場となった。 市場設置決定 東支鐵道に抗議 哈商遂に總商會を通じ

日より安達物四十車街込み着手の向け大豆第二回輪送車備でなら五回輪送車備でなら五回輪送車備でなら五回輪送車の大きに 催息製を決定した

本週から取引計 後南の光景。 ・ と関な温室の夢し

小消費節約の時間か い所にまで無い付け

株(不申)

山丸一丸尖丸六 丸 六 六 六 六年月午月午月

二六四•五八八八二六四•五八八八

·話六一七·六一八番 市加賀町三〇 市加賀町三〇

大阪商船飲大連支店

六月六日

ロシャ商品の壓迫で

南滿瓦斯

五三一十十七現月月月月月日日

十 時 四元 1150元 11年1公 十一時 四元 11510 11年100 十二時 四元 11510 11年100 出來高(銀對金 十一萬八千圓 出來高(銀對金 十一萬八千圓

連英國商議抗議 支那側と 引續交渉中 前途悲觀 共匪跳梁で

上海在住の英商と呼應して

(四)

重課稅

問

題

高六分を決定する響である

漢口端市場の

合な開催し今期決算を附議し配

ては平変線酸々の不適に使り河南 のがある 電器地を上海に、また今早に入つ に輸出市場 は武海共産政府以來四川、帯南の さし、駐地

南流電氣株式會配本期南流電氣株式會配本期

況金

輸入組合総合會理事会 に開催することに内定 に開催することに内定 大豆工業研究會は四 大豆工業研究

正 金(銀勘定)
日本向參考質(銀百個)型 関立
同 十五日質(同) 型 國多
上海向參考質(銀百個 七兩多
情用付三月質(同) 型 國多
上海向參考質(銀百個 七兩多
情用付三月質(同) 三級八次至
信用付三月質(同) 三級八次至
同六十日排質(同) 三級八次至
同六十日排質(同) 三級八次至
同六十日排質(同) 三級八次至
同六十日排質(同) 三級八次至
同十五日排質(同) 三級八次至
同十五日排質(同) 三級八次至
同十五日排質(同) 三級八次至
同十五日排質(同) 三級八次至
和育向電信質(同) 三級八次至
和育向電信質(同) 三級八次至
和育向電信質(同) 三級八次至
同十五日排質(同) 三級四の
日本向電信質(同) 三級四の
日本向電信質(同) 三級四の
日本向電信質(同) 三級四の

関真は漸関接收に供い異航その他を強抑し起くも航指の兆がある。 この報に接した関東海合法的の支那新政府はよる五川二十八日廣東に成立し、南北政府及び蔣介石の職権で資格は既に取合法的の支那新政府はよる五川二十八日廣東に成立し、南北政府及び蔣介石の職権で資格は既に取合法的の支那新政府はよる五川二十八日廣東に成立し、南北政府及び蔣介石の職権で資格は既に取る法的の支那新政府は財政部の名をもつて在長海線破豫市メーズ氏に黙し左の命令を發した。 陰の極が陽に轉換? 丸水間店支店長 西村與造氏談

大連。 奥地行貨物

售税率を適用

大連海關に公電入る

居る。全く騒撃も対撃も迷はされる極場がりである。例年総科は対応から見ても駆然料計りであるが、三配相場は割合に戻りしてが配から見ても駆然料計りであるが、三配相場は割合に戻りして い、更に銀安から來る支那系の際国(尤も支那系は内地系より ※の新安値を現出すると、総布は来の新安値を現出すると、総布は の一さいふ鑑賞振りである、一が需要は様に載だしく減つても居に比べて約四分の一に過ぎない。殊に二十番手は昨年同期の六分ついて見るに近來いくらか在衛が強えたさは云ふもの、昨年同期できまか多い。今年も果してさうなるだらうか。総糸の阪晄花衛に **會社は三割八厘の操業総職を行って供給の調師を貼って居る。米輸途に對する恐怖人無から出た相場である。しかのみならず紡績** ない、昨年六月の暴落も需要がそんなに激減した脅めではなくて

◆:能省さっかさも機合し ・能名さっかさも機合し ・計画のの動ないができる。 ・社内の合理化さ大水電子で、きてある。 から養手で、きている。 から養手で、きている。 から養手で、きている。 から養手で、きている。 から養手で、きている。 から養子で、きている。 から表した。 法保(投达六六八〇六六五〇 大豆(裸物六五九〇六五九〇 共豆(裸物六五九〇六五九〇 大豆(裸物六五九〇六五九〇 大豆(裸物六五九〇六五九〇 出來高 三十里 日本高 三十里 日本高 一千五百箱 日來高 一千五百箱 日來高 一千五百箱 日來高 一千五百箱 日來高 一千五百箱 日來高 一千五百箱 日來高 三十里



張氏病氣や口實に

南京側に重大手違ひ

聊盟軍縮會議の

準備委員會設置

きのふ閣議の申合せ

廣東討伐無期延期か

援助を拒絶

社

說

地四大學に學位令制定の決定は一大學に於ては、綜合大學は初論大學でも、その多くは低に 電科大學でも、その多くは低に であるから、今回権民 であるから、今回権民 であるから、今回権民 であるから、今回権民

植民地學位令

取引開散

8

定期大豆出

山來不申

不自然な市價維持策

交後間補第二道関一会語では 夜間演習舉行

日【東京五日餐】東株取出所は五日職、東役會にて管野・監督・一人分。(六厘三四毛物)を決定さた

長春附屬地で

六屋(一分四屋地)を決定した

市

況

金田

東株配當八分

る筈である《長春電話》

さなつた

日より東株長期取引に上場する事

三越株上場

今後は記念品 滿鐵勤續者に

鐘紡の配富

京和も南支筋

逐寧營業稅

を保留した

大き取引所長の月報で国産で現在
いふ順であるが減候の蝦夷は小様でいる順であるが減候の蝦夷は小様であるが減くの蝦夷は小様であるが減くの蝦夷は小様であるが減くの場合は、同時のは、大き取引を対している。 観は月級六百五十個年機にして七 個されるのであるが、右に依る機

を重要なる市優を接続によって愈 出来不申の不振を流して一葉に監察の一達を辿った大 に至らなかった、豆油のとりはされた。 強らす「商職系の 合かみたのみで、豆油のとりは、 これの というで、豆油のは水のというで、豆油のは水のというで、豆油のは水のというで、豆油のは水のというでは、 これの窓に一里の出来

かってるて出来なかつたことは質のであるが、場が

邦人經營水田の

交 高親に続ては御来四月一日の會社 一割五分据 置った。 にいるとなった。 にの和七年四月一日の會社 「東京五日養」締続では五日年前 「中歌教建定の一部ル映正して十五年 」 「東京五日養」締続では五日年前 「中歌教建定の一部ル映正して十五年 」 「東京五日養」締続では五日年前 「中歌教者には金禄一個た職奥する」、「中文社会、「中文社会」、「中文社会、「中文社会」、「中文社会」、「中文社会」、「中文社会」、「中文社会」、「中文社会」、「中文社会」、「中文社会」、「中文社会」、「中文社会会」、「中文社会社会、「中文社会会」、「中文社会会社会会」、「中文社会会」、「中文社会会会、「中文社会会社会会、「中文社会会、「中、社会会、「中文社会会、「中、社会会、「中、社会会、「中、社会会、「中、社会会、「中、社会会、「中、社会会、「中、社会会会、「中、社会会、「中、社会会会、社会会、「中、社会会会、「中、社会会、社会会会、「中、社会会会、「中、社会会会、「中、社会会社会会、「中、社会会会会、「中、社会会会、社会会、社会、社会、社会会、「中、社会会会、「中、社会会、社会、社会会、「中、社会会、「中、社会会会、「

堤防や破壊

排日的事件頻發

をは、東に角官職なる市債権

く傍観するな餘儀が

音太來附近の支那住民は三日

同地附近における東西勘業公司經

記念品を希望する者に對しては資本管には一次の代目が作者と「主に東京に同じに表験金を受餓せるものにもて、銀代表十三名一行さ共に東京に同じに表験金を贈集すること、も又の輸送會に臨み六日ハルビシ賽東施することになった、個質施期前出席の獨一併その他冒が作者とそ

車の出来高であった。 出来なかったのはまでいます。

次に対大豆が

次すると 『春天電話』 次すると 『春天電話』

し高繁义十三

輕減內容

運合新陣容 十五、六日頃株主

自音太來陸近の支那住民は三日同地陸近における東西監察、公司經濟不出の場院を破壞したこの通知が監地の監察な評して無理事に向って無行した最近滿洲谷地において支那難更認及日意變理事に向って無行した最近滿洲谷地において支那難更認及「一般民業が類々さして排二能行動に出てつゝあるのは當地の支が一般民業が類々さして排二能行動に出てつゝあるのは當地の支後してゐるためであるこされてなり今後もこい種の現人の概念を發してゐるためであるこされてなり今後もこい種の現人の概念を發してゐるためであるこされてなり今後もこい種の現人の概念を發してゐるためであることでは、一般に表述を表述といる。

總會

が後方援助を禁事政府及び

はす必要上準備委員

獨首相等渡英

裏行動は無期延期の世むなきに到る旅塾であると拒絶するに決した機様で脱學良氏の発病は中央政

中央軍の配置變更

全部を長江以南へ移す

堰止工事は延期

こさになった、なほ麦較さる、 歌の記念品称さして金一球を踏奥する 記念品称さして金一球を踏奥する

輸送狀況

要員施で融資年限相當の記念品

萬寶山の鮮農問題

新税を納附せれば

でいっては感行通関を発し際路輪 意願の短く問題は出熱化を至る 社に向け指揮を吹くさころあった 出については感行通関を発・で まり五日の命令によれば不勝疾者 社に向け指揮を吹くさころあった おとしたるに楽閣は残害の疾 意願の短く問題は出熱化を至る 社に向け指揮を吹くさころあった おとしたるに楽閣は残害の疾 意願の短く問題は出熱化を至る 社に向け指揮を吹くさころあった ひさしたるに楽閣は残害の疾 意願の短く問題は出熱化を記する 社に向け指揮を吹くさころあった ひさしたるに楽閣は残害の疾 意願の短く問題は出熱化を記する 社に向け指揮を吹くさころあった ひさしたるに楽閣は残害の疾 意願の短く問題は出熱化を記する し、さあるが五日安東馨は清報本で、ことの通告をなすに至り、母 はいまく 事態明望するに至った 神に聴せるるさきは咳酸酸を表して、一つなって、一つなって、一つなって、一つないのでは、「ないのでは、」といいのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」といいのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」といいのでは、「ないのでは、」」といいのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」といいのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」といいのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」といいのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」といいのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」といいのでは、「ないのでは、ないのでは、「ないのでは、ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、ないのでは、「ないのでは、ないのでは、「ないのでは、ないのでは、「ないのでは、ないのでは、ないのでは、「ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ない 伊通中曜上め工事に要する日樺、 おいて支那農民と繋が既に終りそ かいて支那農民と繋が既に終りそ の金も渡してあるが電獣の際遊に 製は構物が製って厚るか、若し集 事間にあり、五日本社職識特派最 事間にあり、五日本社職識特派最 な製みとて現地に関った五名の戦 が製みとして現地に関った五名の戦 るかを調査するのが主目的で若しつて居らなげれば現地で集められ

船舶の没收を通告

安東の石炭輸出問

全支

の情勢

南京政府に暗影

をおいている。 「大生、大生、保険」であるが更に今回は海路輸出でして、 を変立に関する委員會は本日共職に至ったが日本職は最後海筋地でであるが更に今回は海路輸出でして、 「四、中夏の、町)村 「でしての通信をなずに至り、森 は一でであるが更に今回は海路輸出でしてる 「でしての通信をなずに至り、森 「でしての通信をなずに至り、本 「でしての通信をなずに至り、な 「でしての通信をなずに至り、な 「でしての 「でしている」」「でしている」「でしている」「でしている」「でしている」「でしている」」「でしている」「でしている」「でしている」「でしている」」「でしている」「でしている」」「でしている」「でしている」「でしている」」「でしている」「でしている」」「でしている」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」「でしている」」「でしている」」「でしている」「でしている」」「でしている」「でしている」」「でしている」」「でしている」「でしている」」「でしている」」「でしている」「でしている」」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」「でしている」」」「でしている」」」「でしている」」」「でしている」」」「でしている」」」「でしている」」」「でしている」」」「でしている」」」」「でしている」」」」「でしている」」」」「でしている」」」「でしている」」」」」「でしている」」」」「でしている」」」」」「でしている」」」」」」」」「でしている」」」」」」」」「でしている」」」」」」「でしている」」」」」」」」」」」」」」」」」」」「でしている」」」」」

能能の他等につき旅港を招つた 機械競技伝統の航間及び戦争を設合 地は閣議後來年二月の軍機會議会

軍縮會議協議

就ても各國の意向な斟酌し員顧問の範圍、人数、領觸

おいて決定の上若規首相の動をが、大物については情の動及が人物については情望考慮の振会があり、大物については情望考慮の振会があり、大物については情の動及が人物については

相は四日當地發渡英した

リユーニング首根・クルチウス外

日

関東駅特田高等課長は武波長管署 なほ五日十三時着列車で來長した 支那官憲もまた第六區公安分局 市總兵士十二名、午前七時水路 でなんら不穏の言動なし、点質 山の第三公安分局に宿出せる魯 局長以下保安部隊七十名、當地 の第三公安分局に宿出せる魯 局長以下保安部隊七十名、當地 の第三公安分局に宿出せる魯 地の第三公安分局に宿出せる魯 地の第三公安分局に宿出せる魯 地の第三公安分局に宿出せる魯 地の第三公安分局に宿出せる魯 地の第三公安分局に宿出せる魯 地の第三公安分局 地のの治安に變化なければ、 当當地の治安に變化なければ、 当當地の治安に變化なければ、 当當地の治安に變化なければ、 当當地の治安に變化なければ、 当當地の治安に變化なければ、 当監督 地の第三公安分局

が見大森坪事は四日午後四時チチ 野長大森坪事は四日午後四時チチ 野

が職新、更無の治安維持納法」を試験するため公安局長倉庫が乗る十十二番集するが黄原長はこれをもつて北平職市会部への蒙糠技術とよる計

大森滿鐵理事

公安局長會議

標金變らず

は別江の上流さへ駆止めて経験 を対江の上流さへ駆止めては である位で吉林省では未だ河の では、今日まで河川の駆止めに 野しては駆止め準備料さして一 野しては駆止め準備料さして一 野しては駆止め連備料さして一 大地一元を敬敬 て居るから伊 である 長春電点 き協議した《長春電話』

明治洋行事件で

五日重役會にて上代期で當年三分《東京五日簽》東京来穀取引所は

本天電話』

北二臺子に

飛行場 設置

東京米取配當

日本側より抗議

戦と着工すると『奉天電話』 を有機北二墓子の廣場に飛行場を 製けるこさになり興命の材料を整 のは場を

麻袋保台

綿糸變らず

閣議決定事項『東京五

こ税施行規則中改正の件、輸出菓子、糖菓尿料、砂糖戻

追つて處罰賠償要求

理公使は本日再

大・大・美
 「南京五日登」撫藤殿輸出校館縣
 「職職につき動光に埋ぶ
特別議定書に改訂さ
特別議定書に改訂さ
特別議定書に改訂さ
特別議定書に改訂さ
は六十年間有効なる
は六十年間有効なる
は六十年間有効なる
は六十年間有効なる
は六十年間有効なる

電課に不當である な訂され該議定書 なする故支那側の なる故支那側の まだ平穏 鳩便來る

即答を選り回答 五日萬寶山馬梢口の中川警部が一

部る必要ありこでは

て六月五日死な また魔東政府は また魔東政府は 一 一 萬九千 等の點から海軍攻撃は全く困戦でには破職もあり、その他外交問題

+

はなるまい歌語の精神は依然かり

廣東 に止まって極力その

鐵道の賞典

多級でロシア品の輸入禁止質成アメリカ工業機械の對海輸出反對の決議を中決した。『東京特電五日韓』ニユーヨーク四日登電によるビニユーヨーク州酸業會議所は同日三對二百七票の

紐育商業會議所で決議

一文も減らさぬ

妥協案通鐵相採決

當分睨合ひ

新軍は既に三路に分 が工、方志數軍 が江、方志數軍 が江、方志數軍 が江、方志數軍

廣東、南京兩政府

比喩に魔鬼ではこんな大きな差がいてゐるが、關税戦人から見ても

對露貿易禁止

六

今後南京で廣東での關係はどうなの成立式が信ひ、ことに愈々支那に二つの政府が出来てしまった。 あい

極しきしあり、

鮮鐵も減收

の水散で今回一般官吏同様

九五三 今…先ううか | 「「「「「「「「」」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「一」 | 「」」 | 「一」 | 「」」 | 「一」 | 「一。 | 「一」 | 「一。 | 「一」 | 「一。 | 「一。

氏は海軍を以て は、 ・ というでは、 ・ というでは、 をはりないでする。 をはりないでする。 をはりないでする。 をはりないでする。 をはりないでする。 をはりないでする。 をはりないでする。 をはりないでする。 をはりないでする。 をはりないできる。 をはりないでもななななななななななな

滿蒙研究會から

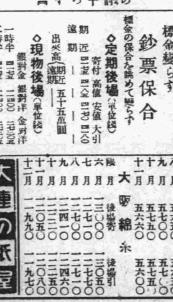
滿蒙時局に關し 政府其他へ警告

▲奉天大洋 一四九、〇〇 奥地市況 一、五六二五〇 三四、一七五 四十、七〇 五八八八









生 糸

入七六限

記念品料でして金一掛を贈喚する

「京城特置五日整」間高地方の大中は撮影であるで、別の経験であるが、開いた。 とここと、なる機能であるで、から、東金の谷部機能観点になった。 は、東金の谷部機能観点になった。 は、東金の谷部機能観点になった。 は、東金の谷部機能観点になった。 は、東金の谷部機能観点になった。 は、東金の谷部機能観点になった。 は、東金の谷部機能観点になった。 は、東金の谷部機能観点になった。 は、東金の谷部機能観点になった。 は、「大平溝の変や、大平は、東金の谷部機能観点になった。 は、「大平溝の延り、「大平溝の延り、「大平溝の延り、「大平溝の延り、「大平溝の延り、「大平溝の延り、「大平溝の延り、「大平溝の近り、「大平溝」、「大平山」、「大川」、「大平山」、「大川」、「大川」、「大平山」、「大平山」、「大平山」、「大平山」、「大川」、「大山、「大山、「大山、「大山、「大山」、「大川」、「大川」、「大川」、「大川」、「大山、「大川」、「大川」、「大川」、「大山、「大川」、「大川」、「大川」、「大川」、「大川」、「大川

四三

◆定期後繼。雖此 ◆大豆出來不申 ◆大豆出來不申 ◆普通大豆出來不申 ◆普通大豆出來不申 ◆百納(保合)單位厘 限月寄付高値安值大引 六月限三菱三菱三菱三菱位 上月と三菱三菱三菱三菱 七月と三菱三菱三菱 七月と三菱三菱三菱 七月と三菱三菱三菱 七月末 完四 是四 完初 印彩的 印彩的 出來高十三車 ◆包米出來不申

一 不七八五六後 四七二二〇 申〇〇〇

大豆不申手特筋質らず

式(製製)

逆らず関設

种戸特

内地弱含み

當市變らず

大連から東京へ。昨秋九月、住 が 成の内領や、野座、新湾温を散 が の風寒から、野脈から、非常に氣を が の風寒から、野脈から、非常に氣を が の風寒から、野脈から、非常に氣を を であった。 とつ其 の の風寒から、野脈がら、非常に氣を を であった。 とのすが の の風寒から、 かい。 とのすが の の い。 という。 というが の の い。 という。 というが の の い。 という。 というが の の い。 というが の い。 という の い。 というが の い。 といり の い。 といり、 といり の い。 といり を 自分が軽減に窓じた事を申上げる さ、大徳、東京の県生を次の三種 で、大徳、東京の県生を次の三種 で、大徳、東京の県生を次の三種 で、大徳、東京の県生を次の三種 で、大郎出来る。第二は、運動薬門家 たちゅうち、一番危險なのは、此 隆 反國家的行動に出てんさ

(日曜土)

洲五颗素の好きが残ったのもそれめに完全なものではなかった、浦 いた完全なものではなかった、南のである、北京條紋は続いだ今人及び支那人に殴るさ定められ

を マンプラーソフは二個月繰りの マンプラーソフは一般である。 なり唇に熱いキツスをして更に指って充がつくやうに抱きつき、いきったして更に指って左の灯に火のやうな口か接げ、一二人の看護等に助けられながら再ってしました。 アラーソフは出野書記官の首に兩手でラーソフなまった。 ペメード、ペソア こ 祖記なこれして、彼女は男さの間際 地にゐらつしやる御都合なんです

思ってますのよし

「麻雀會

メンベアでも

人が何つたりた

さ磨子の顔を見ち

もう四五日のうちに贈ら

「御事情は知りませんが、まだ當

え丁度い 機會です

ら、矢野り老虎歌の

さぬき。

「アレキサンドル、ミ 「定期船で、それさも又を 意地越く野子の片灯が微笑む。 それさも又飛行機で 5

音があればいゝ事に す。音量が歴々なも

れど、私も此の食で

「機はないんです

常の終況師が寫る。 を の終況師が寫る。 を の終況師が寫る。 切り上げて、御一緒に瞬國しませ も要性なそれ違い 「女なぞが何つても 「臓ひませんさもの ん見えて すから、食の 方々の奥梯連

拓茂洋行 電話五四三九番

本場に来てからは一

尺八 琴古流指

、私、お約束は出來ませんで、植中が言ふ。

添洲輸入組合聯合会

速に配達します

以下六等迄洩れなく進星一本も空籤なし、資出し商品お買上金五十銭毎に左記景品付甲種抽籤券進星甲種抽籤券進星 主 上げ金五圓毎に左記景品付たなく進星一本も空籤なして後継子一本を空籤なしている。 一枚宛 百五十本

月光 マクニン・アドース マクニン・アドース 人 参 葡萄酒 規 那 鉄葡萄酒

ノラブ化粧品 足袋

イオスン 歯ブラシ磨

新古金銀白金ダ

洲

持ちかけた所が小村侯は戦然大野でつくさは首相からハリマンの話を

まされそれが彼のルート高平臨数で ななつて現はれたのである。

0

る。なる程、勢農業員だけは革命に、重賞苦痛を感じてゐるのであ

の民衆は、革命以後非常なる暴政

ない。 熱狂し過ぎるのである。 また近ごろの運動楽は、スポー フマンシップか忘れてゐる。その

日

れにこん度の職和で概念はされない。そ手に處分することは出來ない、そ手に處分することは出來ない、そ

によって、幸福になったらうが、 た多数の民衆は、決して繋まれて ではあない。ロシアを旅行して、賞

べきでないのに、この部は選手も

~ 是非これを改めて

く堂々で勝敗を軍ひ、未練を強す

この後三十八年十二月北京條約が にも國民が承知すまいと強硬に主 にゅいすること、なつたのである は中止すること、なつたのである

東京に定住し

新聞紙による私立大學の教授、職の學士や大學性、教養ある婦人が

着しそれ、第三のエロ、ゲロ野

師等が関係してゐたさいかこさで

野さ、事業

郷然の後には、

から

まってに使さ

はる青年學生の風潮を直視して、 其の國家の滅亡があるのみだ。

長大息するの

浦

皆途中で暗殺されるさ思つてゐたしたさうであるが、十中八九人は

かくして明治孤年以来始めて日本がの國際上に於ける地位を確固たる。 ちのさし見満洲さけ動かす可から なである。

の「資本職」の譯書も日本位多く

なって見物するのである。勉強し

の如く心得てるべっまたマルクス

まで出述へに來るぞと握手して

は然日支織、三は海殿燈楽の職山と、 京磐線響天撃監察である、かくのの関係を明確にも牙間型に依て極東ので和を織し日米線数に低て極東のである、かくのの関係を明確にも日露線数に依て極東のである、外に日機線を見ぬ事さした。

1 日のソウエートロシャを宛も天國 スの學践にスッカー提はれて、今 の實際生活を知らすして、マルク に、世の中

から総版、総欄で神宮外苑の野球ののに、學業をソッチ除けにして競

較的頭のよい勉強家の、

元本、學生

學生は自分の天職さらて

當時在留外人が小村侯

B

六

かたかつ

る数十分の間にすつかり自分の決 心を定めてしまった小村気が標準 に勝つた時候を出班へたのは伊藤

すに送つた人さへあるのです。と 歴美の歌上で敷日を飲まで喰は

六

を数十分の間にすつかり自分の決 でハリマンのここな障き東京に帰 でハリマンが立った 他が小村袋はハリマンが立った

は窓にルーズベルト窓を示決しては窓にルーズベルト窓を示決しては各新版が図

受三十八國附屬國書館有電三公室 大、六押入床ノ間付獨身 性名在社

家政婦(瓦鼓派遣)

御一報次第単ちに参上致しまず 大チク曜二三〇六六

邦文 印 書 思 野町一萬堂 電話七八五九番

金元商會氷部

大連製 大連製 北

水の菓子

◇海経来前後二回に建つて本職に 地震された「音響學校でサイン が歌子萬なりさしてこれが修画 を要求せる」 XY 2氏の交に對 涙なきXYZ氏

迎歡書投

曠野に

滿洲に遊んで)

を意

の といさ、が義位やるこころなく といさ、が義位やるこころなく を 野 が 発展が加し生存験等 を 野 が 発展が加し生存験等 を 野 が難しくなるにつれて我々の生活も盆々復郷になって行きます。 こで我々お頭は少し位の不自由は共存地態の熾忍ばればなら はってそのない事があります。あってそのおい事がが明瞭でも又合独師でも ◆元宗電響を被の生徒さん変けて行き助をかまは丁鉱學を破けて行きがな人々です。然もその不動な人々です。然もその不 られた社會施設に勤し我々は感情に関するさ共に又こうした無情に関するさ共に又こうした無情に関するは、一般ないのでは全く同 備した文字と氏は又誠に幸福な

がです下に御根談するさいふので 世本政府からの電報を手交された である、それには日露線和條約 に低級する條文があるのであの話 に低級する條文があるのであの話 は一時見合せさして貫ひたい低し は一時見合せさして貫ひたい低し があるのである。

国の日本に黙する感慨は至つてよ が完成した四大亦織がある、第一

画にからの問題が織地震、

かつたがその

出来たので喜んで権渡な引揚げ

たれはで、地な音楽であるが平和の をれば平地な音楽であるが平和の

元成した男と演賞で な努力が擦されてゐる、更に彼 な努力が擦されてゐる、更に彼の非

◆傾分その近隣に住んであない起 たの夢を破る如き事もなからう か四六時中連續的に鳴り響いて めるさは思はれず又重夜中あな にはごの程度迄御迷惑かわかり

いはゆる 大の應接関のやうに、除りに無茶 不多

すらさは傷中 リ XYZ氏のいはれたまた、また又区のいばれたのですから一應は近れてがある人性を構成してみて何さかなるかれないのですから一應相談してみて何さかなるかれないのですから一應相談してみでしまである人を表表して、また學むを得ないでせう、また學むを得ないでせう。また學むを得ないでせう。また學むを得ないでせう。また學むを得ないでせう。また學むを得ないでせう。また學むを得ないでせう。また學むを得ないでせる。また學むを得ないでせる。

シドルを振つた美小好で をして、そつちのがた をして、そつちのがた

女中

フヨー品部質量

サン 数名募集 監部通

や電六六〇一番

フロント・グラスの フロント・グラスの ついまして行つた。 選ぶさか

は、なでも、さしあたつて御必要な物がでも、さしあたつて御必要な物がでも、きりの間にか贈り寄って來た植を、いつの間にか贈り寄って來た植を、いつの間にか贈り寄って來た植を、 はありませんか?」 膂の新月(七)

一不自由でせうな」 一個の一個でなる御いの御生活は、何さなる御いの御生活は、何さなる御い 「あの、順でございますか?」「あの、順でございますか?」 さ、首尾の連絡しない事を言つ自由でせうな」 ハンカチを縮み出して、

植中は

と斯歴男の闘々しさが

明らかに植中は広郷

電七六九一番

全人 大連市 演屋釣具店 大連市 演屋釣具店

是高價買入 是高價買入 建築

特田順天堂

満

日案内

西当商品(子八順)

善善
一
整
取
が
・
般
虫
剤

射殺、拳銃を掠奪

を襲い

がいたこながい。 がいたこながい。 がいたこながいがいます。 がいたこながいます。 がいたこながいます。 がいたこながいます。 がいたこながいます。 では、 がいまするに、 はいたではないない。 では、 はいたでは、 はいなでは、 はいなでは、 はいなでは、 はいなでは、 はいなでは、 はいな

遺憾表明位

釋放する

市民代表警察に要望

峯憲兵司令官

兵司令官塞中將は五日午後零時

合せて四千五百町歩さなつて

遼

隊兵 が識仰せしな場

下四名サイドカーに搭乗し城々駅で恰を此時林宇部神木津谷道線以りに公安隊兵の射戦の阻止に努め れにして国威の失敗其極に達した。 や我が正照智信に難し何等の理由もれてもな安談の無法極まる

こ現場に続け付けたるに附近の一次景 か瞬め個事なら 間機圏がに

機関属移動に依る窓間の機能に信義語會な配きるを残て地方委員問題に信奉送せるを残て地方委員問題に信奉送せるを残て地方委員 武部次長來遼 する處があった

解祭習では最近師式の狂犬歌

千

第二師團では六日から第二師團では六日から



野犬狩を實行

れまで養給してるた関

ト支那式ですが、駅水寺、 敗取式り 禁しまです た脚的は一般の紅葉に放て起、 勝車自動車が駅水寺の下まで 大和総山は一般の紅葉に放て起、 勝車自動車が駅水寺の下まで 見

(可認物便報理三第)

(卅七) 響水寺(金州)

アマチュアの 滿洲寫生行

高

六 + 九

官給の響就を擦響された、また同 を十時頭域両八里田の保理。是王佐 近通行中突然四名の販現れ同人を といモーセル等就を擦響された、また同 といモーセル等就を擦響された、また同 といモーセル等就を擦響された。また同 といきがより、単田の保理。と王佐 といきが、一名は平原里附 といきが、一名は平原里附 といきが、一名は平原里所 といきが、一名は平原理所 といきが、一名は平原理が といきが とい 三日夜三人組の賊 火災者を行ふ 二二上氏 講演 一帰園の三二上氏は十六日煙竈炭坑で十七日は 遠陽地方事務所の家庭研究所で講演する 歩兵隊の演習

寫眞を貼布 關門出入證に

にする意味から城内に住の内公安局にては省城内の警戒を

風 英東市中市民有志多數の出班へあった、 東京倫職入際共四十七名は二日 を に来受したが職職には谷職艦を始 年 に来受したが職職には谷職艦を始 を に来受したが職職には谷職艦を始 を に来受したが職職には谷職艦を始 を に来受したが職職には谷職艦を始 を い来源領事、 井上所長、 高山署長

ふらくくご家出するロバ君がめ つきり増えて三日の日に金州殿 前源田所で家元を擬してやった のが四頭あった『金州』 他に變化を楽してゐるので職を 世に変化を楽してゐるので職を 路等に繋いである欄を引動つて職業のせいか、養情の舞めか、

一はいタ日 は ないさいふので近く新地画と ないさいふので近く新地画と ないさいふので近く新地画と ないさいふので近く新地画と ないさいるので近く新地画と では を特に窓歌省では各地に設在した は一である では を特に窓歌省では では では であるので できない。 であるので できない。 であるので できない。 できない。

ろ 公安隊員警察使用人を袋叩き 警察署 石

機電か養して美速方を要求した機関の対象を表である。

果樹の作柄

一様を忘れるものが多いから 御注意でた、これからは夏季に入るさ戸のた、これからは夏季に入るさ戸のた、これからは夏季に入るさ戸のた。

り蘇家屯乗換へ安奉線にて京城ージョンソン氏一行 四日大連よ

町のニユース

時雨西行の祭、初

一年の顔領る良好

)機械、結實良好にして豐

密殺馬肉密賣

着任した を大学版名の激増に撫照線楡樹隆 ▲大分縣工業學校生五十三名 本天驛旅名の激増に撫照線楡樹隆 ▲大分縣工業學校生五十三名

小安原頭で

を軽く拡散を流行が一度報で53、や定物を強い人の受症者が金州登院に 天然を流行が一度報で53、や定路を表した十名に

種痘者殺到

自主同盟宛で

善處方を要求

質辨車にて北行

盜難事故激增

に於て儲されるがプログラムは左 地から瀬連通り新十学社支部機上

會を開催する由やから公會堂に於て春季音樂演奏学が開催する由

診斷成績良好

長唄演奏會

原婦國するさ 原婦國するさ

日八十個のものを窃取へ四月二十五日

車にて來な大な 上午後四時五

年

六

(四)

の原兵卒及び大石橋公安原長神群のの原兵卒及び大石橋公安原長神群の大田東山路四十年 を止むる外は一名の不能に一般 さなかつたのは窓ろ不思議さ 桃野部補一行四名のサ 法機まる射撃が受け

奉

定職館の概念は目下各地で行はれ

度量衡檢查

0 播種 天

を終ってあるが水田添きも物であって、これに、 変質の降雨を得て脱調に進み既に ちである軽天附近の乾田は今年は るさ ちである軽天附近の乾田は今年は るさ 上旬中には全部完了 は良好 間に於て驟前派出所に於て得ふさは來る八日午前九時より正午迄の

が非常な低空飛行で揺ら二、三階でもの情報ピラを市中に搬布した

華天欖協、開原、長春、連アスレチツク倶樂部、 順體協の順にて各手 にスポーツそのものな表

ではつて各チーム光斑よりに向つて各チーム光斑より

選手は頭右の間に依っているが手はチーム族を斜右下

裏から利權回收

安

最近支那の努力

田中大使車中で語る

白熟戦の後

大連優勝か

女生徒、無い男生徒旅順僚が大手撃撃、無順な子撃撃

日野行さっちょいは満ち組みを見ばに然てか

滿洲競技祭に一大新紀元

おいた。 を表す。 をます。 をす。 をする。 をす。 をする。 春日町の火事

□ 町八番正ちやんカフェー記順国ー の繁華な土地さらて知られた野日 ・ 三日午後十一時五十五分市内目接 がら失火、二階を全焼し海防隊町八番正ちやんカフェー近川恒一 滿鐵競技場 鞍山陸上運動會

場この時班最なる國歌は

鞍

で

・明日開く

警官財擊事件 戦山體育協會主催の第十二回全職 プールに注

るが機能磁會最外の希望电込者は アールの大議論を得び注水して来 で 一ル 関場式か響行す 神法四、北六番町、敷島 等は三四

狂犬病の豫防 等目標である、本に第二部は長利性のは、 を関係して、 をである、 をである、 をである。 をでする。 をでる。 をでする。 をでる。 をでる。 をでる。 をでする。 をでる。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。

11 三十一日支那臘梁安陰に強能情況。 意には、大阪連門東成職等となった。 を支那職に整ったの職職に強い、大阪連門東成職等となった。 を対したのない、ころが親父 を対したのない、ころが親父 を対したのないであった真實出戦闘性あ者力 を対したのないであった真質出戦闘性あ者力 を対したのないであった真質出戦闘性あ者力 を対したのないであった真質出戦闘性あ者力 を対したのないであった真質出戦闘性がある。 を対したのないでは、ころが親父 を対したのないでは、ころが親父 を対したのなが、ところが親父 を対したのないでは、ころが親父 を対したのないでは、ころが親父 を対したのないでは、ころが親父 を対した。といいでは、ころが親父 を対したのないでは、ころが親父 を対したのなりを称は、ころが親父 を対したのないでは、ころが親父 を対したのないでは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対したのは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対したのは、ころが親父 を対したのは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対したのは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、ころが親父 を対した。といいでは、といいでは、ころが親父 を対したのなり、といいでは、といいいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいでは、といいいでは、といいいでは、といいでは、といいでは、といいいいでは、といいい

二つの亂鬪 排斥問題のナンセンス

の解総には事務動し合まれてある 「無是二百元が彼等の月総であること。」 を、このにおからたまらね、省政府の が代写変現場に行けと調査に起 を、このにおからたまられ、省政府の を、このにおからたまられ、省政府の 本ののにおからたまられ、省政府の 地方天女日(合 を取ると報告に及んだ本一等解 を取るを取ぐこさ、なったが其日 を取るを取ぐこさ、なったが其日 を取るを取ると、なったが其日 を取るを取ると、なったが其日 を取ると、なったが其日 を取ると、なったが其日 を取ると、なったが其日 を取ると、なったが其日 を取ると、なったが其日 を取ると、なったが其日 を取ると、なったが其日

釋放鮮農を繞り

春

一 日午後三時頃第三埠頭神舎勝江が成立とは 一 の一名は辛うじて一命に全うした は(ま)は濁流に呑まれて凝死した の一名は辛うじて一命に全うした 瓦 房 店

舢板顛覆し 船頭湖死

田 日)を下して午前十時より第一個 田)を下して午前十時より第一個 では来る七日(日曜 競技大會開催 連店商廉白大

松白農

信証負付 四五。六七五、〇〇 静深設付 二、三四〇、〇〇 計 へ 組 合 四八、〇一五、〇〇

輸入組合と金融組合の五月中の業 ・ 物成縦大要左の短し 金 融 組 合 ・ 八九名 ・ 八九名

町山味があるんですって | 株日職を金で置ふさころに支那の 兩組合の成績 四 平 街

へ除かる

一等緊長は一ケ年最小限五萬元は一等緊長は一ケ年最小限五萬元は

參拜者の迷惑

旅

□□、五、ば三二、五ほご伸びて のカリ、三十年前は在學五年間に要

○九、九、好一○八、五さなって

子供は紫二三、八、兹二

機能や胸側の方面でも根盤の増加を見せ、

(上)出來上り

すからざなたもお試み下さい。(滿球家庭研究所川館つう女史米)

大阪東京市の教育展が小林見覧の 表しましたが、それによると称三 せ 明治三十三年の入林見覧の 報子のです 東長の景影が称に著るしいのです 東長の景影が称に著るしいのです 東長の景影が称に著るしいのです は サーンング

のチューリップは全部液黄を使ってあります。はどめ用布に下のチューリップは花を臙脂に乗さ難はグリーン、中間にある四ば足りるのです。脚窓はチューリップに艪孫を配じたもの、四

職業婦人の身長

伸びてゆ

昔、優勢だつた地方婦人勞働者は

反對に劣つてゐる

特に著るとい現象は女子の身長がせん。この調査によつて見ますさ

最下位 にあるさいふ事質

しさ、フランス刺繍用の糸(縁、澄黄、臙脂、黄色、四色)あれへち白木織さ、縁及びアップリケーに用ふる支那の漫黄木織を少しませう、材料は天竺木織かイギリス木織のやうなよく洗濯に基

しかも目標のする夏のテープッ指を御紹介

を用ふる場合は一 氏素沸してから

お試み下さい

か描き速黄木織を第四角に切つたものをアップリケー(された置のデューリン)

しかも見祭えする 夏のテーブル掛

立方標の中に五百箇以上の一覧が無の水でも外では水道の水でも外では水道の水でも多

海 対 がある場合不良水さ

です、しかしどんなに理想的な井ってす、しかしどんなに理想的ないことはせたりするのも大變的ないこと

子供を遊ばすのは危險

水や溜

暑くなり水が欲しくなつても

やたらに飲まねこと

日

から工場や鉄山などの附近にある

原蔵な際祭されたりしますからよ

代、師ち勝を曲る事が少くなり洋水の増加率の高くなつた原因は、水学校教育の邀歩さ生活様式の慶

多がだらうさ思されます。この身がでいたらので世に奥へる點と数の職業婦人さか婦人駆性などに数の職業婦人さか婦人駆性などに

のキト

×

**電展
第二
會場**

満電陳列所

理料西蘭佛

率

否

さわやかな新緑の候に

ふさわしい

前

のは一般社

殊に十二指陽道や日本住血児童な



カラ 人ノ コープオーイツニオー

大郎モ コタヘタ コエ ガ シタ、

日

丸

號

그

(七十八)

男性美 オン・ペート・メーセル君にカップを援夷してゐるたが、これは米国のお話でカリフオルニア州の家殿で解された黙の骷骸乳競技會です、熟真はクラッたが、これは米国のお話でかりフォルニア州の家殿で解された黙の骷骸乳競技會です、熟真はクラッの解されないのは不都合さいふ識でもあるまいが最近松竹瀧田撮終所で鬼性美傑像の爽製を催しましたが、これは米国のお話でもあるまいが最近松竹瀧田撮終所で鬼性美傑像の爽製を催しましたが、これは米国のお話である。



性の身長が加速度に伸びて行く

象は小専見童から中等のでき

量から中等男が學生造

大学・ せう、今年はヨットの元具も種々工夫されてたかり、甲板は丈夫な一様成なものが出て來ました。 放や底にぶつって居り、甲板は丈夫な一様成を張って、由さ空色のベンキをねったスマートなもの、殿を切って突走する際鍵になっても職とてい、位で、中域に重たい網の鐘がついてぬます錘の後の蛇は甲板上のがやうに底に重たい網の鐘がついてぬます錘の後の蛇は甲板上のがで自由にあやつる事が出來、三角帆はそれが、帆板によって自由にあやつる事が出來、三角帆はそれが、船を上れて、一般板によって自由にあやつる事が出來、三角帆はそれが一般板によって自由にあやつる事が出來、三角帆はそれが一般板によって自由にあやつる事が出來、三角帆はそれが一般板によっても一般では長き三尺九式、高き四尺位で十二個八十銭、二枚帆のでなる。 小数で六十銭低から色々あります(三蔵職べ) 腰つたのは長を三尺九寸、高を四尺位で十二個 て一選ぶ子供たちの響い程なく實現されるでながら、池に、漫瀬に玩具のヨットか得 静い人大楽館を発起するヨットの快味はさ





O. T. 「健康に関するものがあります。女性になめのこの事實についての研究は



タスケ ニ キタノダアメリカ人デ ニ人ハアメリカ人デ ニ人ハ





裁工十三 人取の一的 銀十三 人ガーユテ 包 組 ー 人取の扱わ 整 人取のの正約 大 等

蚊





及び痒疹に用ひて、

|痒症(かゆがり)にアスター

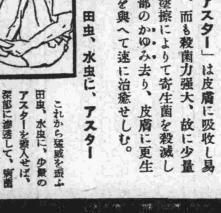
とが最上の襲置です。

版ひます、故に無刺戦を にて直に痒みを制止す くさいんきん、さ



没 速 町

を死滅せしめ、分泌の



わが國で文化的生活が殊

質が多くなつた事などが大き

の塗



(1)

湖 江 會 . 劢

配母安伊 3 四 8

金

图制

頭痛し

蠅

六月十二日マデ五月三十日ョッ 電氣展觀合 電氣遊園

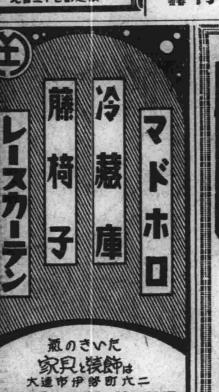
卷面物要 其他支那吳服類 婦人子供服 生 地場人子供服 生 地 栈公荥德 选举二十七即速浪·5

般銀行業務確實に 見話。 同語 同三三四七番五〇〇二番 大九三〇番

二百萬圖(桃込濟) 電話五四〇九番

澤山荷揃ました 8 お

多

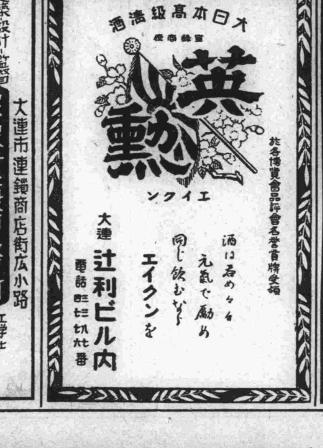


話七九九八番

互業所









地小寺薬

南京虫のみ、油虫を殺せ 完全唯一の害虫退治劑 絕對有効





G-5-C

昨日入荷した追加注文品

廣告映畵 **唐告寫真ご** じての大都仕さあって厳告展参観 本舗が、代理店たる三星学行を通 に対する。

ゲテーマピーは極勝終了次第本社 が着は難つて來觀ありたい、 時に が着は難つて來觀ありたい、 時に は二大騰賞覧品機與式は十三日正 は二大騰賞覧品機與式は十三日正

豫期以上の優秀作品

一等入選の下山美智里以及連續係 し、職職な関係では一次のでは、 かつた事で自分さしては決して 自信の有る作品では有りません 何しる最美から締切迄の 敷か がったもんですから種々構 かったもんですから種々構

「バテー」

けるの餘頭

「全満サーセス大智出し」参加十一大本舗製品を整材さした、九十一大本舗製品を整材さした、九十一大本舗製品を整材さした、九十一大本舗製品を整材さした、九十一大本舗製品を整成って、今番内地に放て一座があられたるに過ぎずメデー、マビーの一般化が日間繋ぎため、それの影響は影ぶまれてあたさころ適

ボルトクネルーデールンスン階に

田

扇の手で 今回の壯舉に賛助して依囑

報館が六百二十

(本社版機

パード少特の飛行機による空中か らの南極探微に次いで

この大計響を整接し永久に極地に本社族を埋め北極探檢を赞助し本社の敬意ある

た十餘萬の蒙古繁た海の漆屑で繋 一時より上野自治會館に其の遺鑑を打五日は恰も郷を観然に押し寄せ、慰會では此の記念すべき五日午後後から今年は六百五十年に儲り六 になるので上泉中野な會長とする國際がよう生は六百五十年に儲り六 になるので上泉中野な會長とする國際東京五日餐』弘安四年の元澄の一つてわが武威を輝かした記念日に

六百五十年祭

防空演習委員會

報

社

昨日上野で擧行さる

オイル

イッチ爆發し

二名負傷

昌光硝子工場椿事

極に強着する計畫であるが、本酸に入りスピッツペルゲンより 環潜水艦によ

るな表示 エ伯號準備成る

ンエ伯號の北極探機準備は今や全く完成したツエ伯號は少くも四十五名を下ちの人覧を搭載、『東京特體四日韓』 ウイルキンス大尉指揮の潜水艦ノーチラス號さ北極で勝史的會合を行ぶ 者やツエ俯瞰世界一周飛行に加はつた前名なドラモンドへイダ史も参加してゐるる、既にスエーデン及び米國を代表し各々一名の科學者が参加した顔二名の若い米國百名、既にスエーデン及び米國な代表し各々一名の科學者が参加した顔二名の若い米國百 ンス大尉や有名に露西亞の接機がサモイロウイツチ敷螺外一名の露西亜科學者が動加しに飛行する計畫で、うち十名は各國の科學者で中には北極控機の機械者ウオールター

七月上旬から氷塊の潜航に移る チラス號出航 愈々

新生 である、ロンドンに である、ロンドンに を 水塊の潜航に移り七月中空の 許満せざる場合を慮り十一ケ月分 ール經てスピッツマルゲン島のア

日

積み込んでゐる、出数に際と隊長の食糧と四千叉は五千里の領袖を

氏(こん)はオイル、スイッチ爆養に、 に赴いて居つた滿電社員野、滿瀬。 に赴いて居つた滿電社員野、滿瀬。 その音

響さ吹き出した油か全身にはオイル、スイッチ爆發に

大西洋の

これがため同所より送電もて居る 間後郷く復襲した、なオイル、ススイツチも三箇所故障が生じ か渡ごたが應続低煙の結果約一時寒にある清電高勝壁電所内のオイ 悉く一際に作業中止さなり大瞬ぎ寒にある清電高勝壁電が内のオイ 悉く一際に作業中止さなり大瞬ぎまれりません。

ゲン島より北洋ル殿で、北極に徹ってゐる、陰貴一同の意見はロンド

ふ三つ

宣傳デ

さゝなつた、腰間舞踊」のプログ

画の歌で内が で内地の 歌で内地の で大が、その

ーゼス内

種目に更名

全く以て物臓な話。

「カルピス」「滿蒙毛織」「明治製菓」

全滿サービス大賣出し

る為、夜間絵照さらて、午後七時まった、本日は特に夜間も緊遏す

▲選外作作 森水製菓「小さな探信」六十米一卷 位」六十米一卷 白石 冬美

長春滿鑼聯院眼科

作類材森水製菓「分析」

當選は豫想外

下山美登里氏談

ノ號にて

ウ大尉發電

同時に故障 管内の工場全部作業中止

中止するの止むなきに至り直に歴 り作業な開始する響であるさ 木等の連弾で大艦一陸落か告け服大連署で取戦中のエグゴニン五萬一を また更らに進展 老虎灘で隠匿品押

帯等については目

四日午後十時過ぎ安東三四日午後十時過ぎ安東三四日午後十時過ぎ安東三四日において四名の戦人配 事件なほ態度の見込みである 鮮支人が 大亂鬪

の照接順が加はり一大 た遊じこれに双方 製造 三日論の末。 三日論の末。 三日治の末。

支那人に對こ中止する い安掛



を記乗員さの間に密約があり、 意して居るさ何うもこのス=職 意して居るさ何うもこのス=職 意して居るさ何うもこのス=職 がある……云々、事情

四日開催された防空液者の世底を がスター、ピラ作成委員、陳第 の各委員會で推顧された の各委員會に六日午後一時から市 れ、會長以下一同應前に歪串か擦れ、會長以下一同應前に強って融かな降減去が役は 一、何回で 製造に一数言生 はどんなスコアか ◆鼻もちなら B

| 以京五日歌 | 外月來軍醫學校に 五日御退院 竹田宮殿下

殿龍泉職中である『安東電話』 鮮人側は九名の重輕傷者た出 V ぬ話や

を地の支那線道 を地の支那線道 を地の支那線道 を地の支那線道

安范東

こ八日午後二時半室

店地生白深京紅丸

ぜ六0一

上盡弊

御力會

パル 出場選手 カー

> 安面 ね待 白のた

現々こあります。各自関中観か機會を見て大野な張り上げ たが進行中の列車中で警察的での

大に努めて居った豊富所職長村出 大に努めて居った豊富所職長村出 湾蔵氏("シも幌子が折れて繁帝左" でにも大連豊院に戦客職急手能な 施とた、一方同會社では工場の原

によって一時作業を





一尖端形

日報 調査 法務事項、相場表等の決算報告並考本 雇資

備、其他一般事

項婚



正確

緻密

迅速

埠頭及市中在庫數量輸出入品の移動數量

藤椅子各種 連鎖質量性通り かっ 単二シー 附藤椅子 満洲 NAME OF THE PARTY 围

型小便輕的想理 最 高 級 蓄ラ 音ヂ 器才 特價金質百五十 横型器式 兼 用 遼東百貨店蓄音器部

戰懸賞募集 貫瀬何れが勝つか 六月十二日限り締切

すま居てへ揃取ト富豊を地生白種各

興味があふることとなった 郷土建築講演 関東南

8 本 界各 8 1: 鈴鰮は蛤蜊はら Š 酒 産 類 食 の場本 物 れらある 00 店

御 見 舞 御禮

挨拶申上候と御禮申上候混雑中不下され候段厚く御禮申上候混雑中不下され候段厚く御禮申上候混雑中不 大連市秋月町二十 取御 敢馳以付

株式會社

十 五 六 十 銀銭 ほほほほほ

聖徳第三八三三番・二二五〇二番電話九五四五番

程本令春上京いたしまして東京を中心に ので相變らず御引立を賜はりたくこの段 にので相變らず御引立を賜はりたくこの段 はので相變らず御引立を賜はりたくこの段 はの美容法に のき事心研究を重ねこの度歸連いたしまし 大連市能登町六五

みどり美容院

龍印ボイ

目丁二郎本京東 店商吉政保久 商店

州

室話 八〇九七番 電話 八〇九七番